

PA 2200

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

作成日: 2023/05/12 改訂日: 2023/05/12 バージョン: 1.0

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称 : PA 2200
この混合物にはナノフォームが含まれています (REACH 規制による)。

推奨用途及び使用上の制限

推奨用途 : レーザー焼結。
使用上の制限 : 利用可能なデータはない。

会社情報

EOS GmbH Electro Optical Systems
Robert-Stirling-Ring 1 82152 Krailling/München GERMANY
82152
T +49(0)89/89336-0 - F +49(0)89/89336-2285
MSDSInfo@eos.info

緊急連絡電話番号

緊急連絡電話番号 : +49 (0) 89 / 893 36-0 (午前 8 時～午後 5 時)
+49 (0) 89 / 893 36 - 151 (月曜日から木曜日: 午前 9 時から午後 12 時および午後 1 時から午後 6 時、金曜日: 午後 1 時から午後 4 時) (中央ヨーロッパ時間)

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

分類されていません

ラベル要素

絵表示 (GHS JP) : なし
注意喚起語 (GHS JP) : なし
危険有害性 (GHS JP) : なし

注意書き (GHS JP)

安全対策 : データなし。
応急措置 : データなし。
保管 : データなし。
廃棄 : データなし。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物

本混合物には、適用可能な規制に従って言及される物質は含まれていない

4. 応急措置

応急措置

PA 2200

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

応急措置 一般	： ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師の診断 / 手当てを受けること。
吸入した場合	： 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。 気分が悪いときは医師に連絡すること。
皮膚に付着した場合	： 皮膚は多量の水で洗浄する。 皮膚刺激が生じた場合：医師の診断 / 手当てを受けること。
眼に入った場合	： 予防措置として眼を水ですすぐ。 コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。 眼の刺激が続く場合：医師の診断 / 手当てを受けること。
飲み込んだ場合	： 口をすすぐこと。 被災者に意識がない場合は、口から何も与えてはならない。 気分が悪いときは医師に連絡すること。

急性症状及び遅発性症状の最も重要な兆候及び症状

症状/損傷 吸入した場合	： データなし。
症状/損傷 皮膚に付着した場合	： データなし。
症状/損傷 眼に入った場合	： データなし。
症状/損傷 飲み込んだ場合	： データなし。

医師に対する特別な注意事項

その他の医学的アドバイスまたは治療	： 対症的に治療すること。
-------------------	---------------

5. 火災時の措置

適切な消火剤	： 泡消火剤、二酸化炭素、乾燥粉末消火剤、水噴霧。
使ってはならない消火剤	： データなし。
火災危険性	： 不燃性。
爆発の危険	： 粉じんは、爆発性のある、空気との混合物を形成する可能性がある。
火災時の危険有害性分解生成物	： 有毒な煙を放出する可能性がある：炭素酸化物、酸化窒素。
消火時の保護具	： 適切な保護具を着用して作業する。 自給式呼吸器。 完全防護服。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具および緊急時措置

一般的措置	： 安全なエリアに人員を避難させる。 熱/火花/裸火/高温のもののような着火源から遠ざけること。-禁煙。 特に密閉エリアでは、十分な換気を確保する。
-------	--

非緊急対応者

保護具	： 推奨される個人用保護具を着用する。
応急処置	： この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。 製品取扱い後には必ず手を洗う。

緊急対応者

保護具	： 適切な保護具を着用して作業する。 詳細については、第 8 項の「ばく露制御/個人保護」を参照。
-----	--

PA 2200

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

応急処置	：皮膚、眼との接触を避ける。 いかなる粉じんも生じないようにする。 粉じんを吸い込まないこと。
環境に対する注意事項	
環境に対する注意事項	：環境への放出を避けること。 下水道や公共用水域への侵入を防ぐ。
封じ込め及び浄化の方法及び機材	
封じ込め方法	：データなし。
浄化方法	：(箒で掃除したり、シャベルでかき回したりしながら)道具を使って集め、廃棄のために、適切な容器に入れる。
その他の情報	：物質または固形残留物は公認施設で廃棄する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策	：データなし。
安全取扱注意事項	：不要な職員を退避させる。 熱 / 火花 / 裸火 / 高温のもののような着火源から遠ざけること。一禁煙。 静電気放電に対する予防措置を講ずること。 個人用保護具を着用する。

接触回避	：データなし。
衛生対策	：動物用のものも含めて、食べ物や飲み物から離れた所に保存する。 皮膚、眼との接触を避ける。 いかなる粉じんも生じないようにする。 粉じんを吸い込まないこと。 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。 製品取扱い後には必ず手を洗う。

局所排気・全体換気	：特に密閉エリアでは、十分な換気を確保する。
-----------	------------------------

保管

安全な保管条件	：容器を密閉しておくこと。 換気の良い場所で保管すること。 涼しいところに置くこと。 熱 / 火花 / 裸火 / 高温のもののような着火源から遠ざけること。一禁煙。
安全な容器包装材料	：データなし。
混触禁止物質	：データなし。

8. ばく露防止及び保護措置

設備対策	：作業所の十分な換気を確保する。
------	------------------

保護具

呼吸用保護具	：換気が不十分である場合、適切な呼吸器を着用する。 微粒子フィルター付きマスク (フィルターカタログ P 3)。
手の保護具	：保護用手袋 (EN 374)。
眼の保護具	：安全眼鏡 (EN 166)。
皮膚及び身体の保護具	：適切な保護衣を着用する。
環境へのばく露の制限と監視	：環境への放出を避けること。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態	: 固体
外観	: 粉末
色	: 白色
臭い	: 無臭
臭気閾値	: データなし
pH	: データなし
融点	: 185 °C (EN ISO 11357-1)
凝固点	: データなし
沸点	: データなし
引火点	: データなし
自然発火点	: 450 °C (DIN 51794, インダクタンスによる最小点火エネルギー: 100 - 300 mJ)
分解温度	: > 300 °C
可燃性	: データなし
蒸気圧	: データなし
相対密度	: データなし
密度	: 1.0 - 1.1 g/cm ³ (20 °C)
相対ガス密度	: データなし
溶解度	: 水に溶けない
n-オクタノール/水分配係数 (Log Pow)	: データなし
爆発特性	: 粉じんは、爆発性のある、空気との混合物を形成する可能性がある
爆発限界 (vol %)	: 爆発下限: 30 g/m ³
酸化特性	: 非酸化
粘性率	: データなし
動粘性率	: データなし
粒子特性	: データなし

10. 安定性及び反応性

反応性	: 通常の使用、保管、運送の状況下では、当製品は反応しません。
化学的安定性	: 通常の条件下では安定。
危険有害反応可能性	: 通常の使用条件下において、危険な反応は全く知られていない。
避けるべき条件	: 推奨の保存条件及び取扱条件の下では何もありません（第7節参照）。
混触危険物質	: データなし。
危険有害な分解生成物	: 酸化窒素。

11. 有害性情報

急性毒性 (経口)	: データなし。
急性毒性 (経皮)	: データなし。
急性毒性 (吸入)	: データなし。
皮膚腐食性 / 刺激性	: データなし。
眼に対する重篤な損傷性 / 眼刺激性	: データなし。
呼吸器感作性	: データなし。
皮膚感作性	: データなし。
生殖細胞変異原性	: データなし。
発がん性	: データなし。

PA 2200

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

生殖毒性	: データなし。
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	: データなし。
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	: データなし。
誤えん有害性	: データなし。

12. 環境影響情報

生態毒性

生態系 - 全般	: 本物質は水性生物に対して有害とは考慮されず、また、環境に対しても長期的な有害な影響を及ぼさない。
水生環境有害性 短期（急性）	: データなし。
水生環境有害性 長期（慢性）	: データなし。

残留性・分解性

PA 2200	
残留性・分解性	データなし

生体蓄積性

PA 2200	
生体蓄積性	データなし

土壌中の移動性

PA 2200	
土壌中の移動性	データなし

オゾン層への有害性

オゾン層への有害性	: データなし
その他の有害な影響	: 追加情報なし

13. 廃棄上の注意

廃棄方法	: 許可を得た収集業者の分別回収に準拠して内容物 / 容器を廃棄する。
汚染容器及び包装	: 許可を得た収集業者の分別回収に準拠して内容物 / 容器を廃棄する。

14. 輸送上の注意

国際規制

国連勧告 (UN RTDG)	海上輸送 (IMDG)	航空輸送 (IATA)
国連番号		
非該当	規制されていない	規制されていない
国連正式品名		
非該当	規制されていない	規制されていない



PA 2200

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

国連勧告 (UN RTDG)	海上輸送 (IMDG)	航空輸送 (IATA)
輸送危険物分類		
非該当	規制されていない	規制されていない
容器等級		
非該当	規制されていない	規制されていない
環境有害性		
非該当	規制されていない	規制されていない

海洋汚染物質：非該当

国内規制

その他の情報： 補足情報なし

15. 適用法令

国内法令

データなし

16. その他の情報

作成日： 2023/05/12

改訂日： 2023/05/12

参考文献： ECHA。
Loli。

特定の訓練の必要性： 本製品の通常の使用は、パッケージ上の指示に従うようにしてください。

その他の情報： 利用可能なデータはない。

免責条項 当該シートに記載されている情報は信頼できる情報をもとにしているが、情報の正確性について明示・暗示を問わずいかなる保証をするものではない。製品の取扱い、使用、保管または廃棄条件は当社の管理外であり、我々の認知するところではないことがある為、製品の取扱い、使用、保管または廃棄によって生じる損失、損害または費用に対する責任は、直接・間接を問わず一切負わない。当該シートは本製品にのみ使用するべきである。本製品がその他の製品の成分として使用される場合は、当該シートに記載されている情報が適用されないことがある。